

中国税務及び 投資情報

持分譲渡に関する新たな課題

中国税務局は持分譲渡に関して初めて「資産評価モデル」を税務調査において採用したことを公表した

背景

最近、大連市国税局は「資産評価モデル」を採用し、ある外資グループの関連会社間の持分譲渡価額を修正しました。当該外資グループ会社はある米国会社から買収された後、その内部組織の再編により、当該グループの大連に所在する6社にて様々な持分譲渡が生じました。税務当局は、当該グループが提出した董事会決議で承認された持分譲渡価額が明らかに低いと査定しました。企業価値を正確に評価するために、大連市国税局は国際的に採用されている「インカム・アプローチ」を適用し、持分譲渡からのキャピタルゲインを計算しました。最終的には、当該グループ会社が規則の規定に基づき、2008年以降の持分譲渡価額の修正を行った上で、11百万人民元の追徴金を納付しました。これは、中国税務当局が持分譲渡に関して「インカム・アプローチ」を採用した最初のケースです。国家税務総局は既に地方税務局に当該ケースにて採用された原則及び分析方法を導入ように指示しています。

関連会社間の持分譲渡は独立企業間価額に基づくことを強調

関連企業間の企業再編の過程において、多国籍企業での持分構成や取引の取り決めは複雑であり、かつ頻繁に関連取引に関わるため、中国税務機関の精査の対象となる可能性があります。関連者間取引の持分譲渡からのキャピタルゲインが正しく算定されているかどうかは、中国税務当局による税務調査の重点課題の1つになっています。特に現行の企業所得税法では、関連者間取引は独立企業間価格で行う必要があるとされています。

実務において、多くの企業は董事会決議で承認された持分譲渡価額(即ち、典型的には帳簿価額と同額、または少し高めの金額)を採用しています。然しながら、中国税務当局は独立企業間価格の適用を強調しています。当該ケースにおいて、税務当局は当該会社の董事会決議で承認された持分譲渡価額が明らかに低く、出資金額またはそれ以下の金額での譲渡が中国の現行の税法規定に合致しないことを指摘し、当該会社及び関連企業間の持分譲渡は、非関連者の同等な取引において成り立つ価額及び条件をベースとしなければならないことを主張しました。税務当局は、非課税特殊再編の条件を満たす場合を除き、企業グループ内部の再編による持分譲渡についても、独立企業間価格に基づき調整しなければならないことを特に強調しました。

合理的な経済分析方法の提唱

国家税務総局のオフィシャルウェブサイトによると、大連市税務局の主管税務局員がこのケースについて次の見解を示しています。「すなわち、過去の企業価値の評価のケースにおいて、税務当局が評価事務所による評価報告書に参照することが通常で、その結果に対して異なる意見を述べることは殆どなかった。インカム・アプローチの採用により、税務当局が価値の合理性を評価でき、調査において主導地位を取ることができるとともに、評価事務所の鑑定評価に左右されることが回避される。これにより、中国税務当局は経済分析及び財務分析のテクニックを深く理解及び把握することができると共に、持分譲渡に関連したキャピタルゲイン算定に国際的に適用されている経済分析方法をより採用するようになる。その中でも、インカム・アプローチは最も多用されている方法のひとつである。」

インカム・アプローチとは、評価される資産から得られる将来キャッシュ・フローを見積り、適切な割引率で現在価値を算出することにより資産価値を確定する方法をいいます。インカム・アプローチの採用は、主に見積り収益、割引率（またはキャップ・レート）、及び予測収益期間の3つ重要な変数が関係します。重要な変数を設定する際に、評価される企業に係る市場環境、業界及び企業の経営能力と経営潜在力など要素について十分に考慮しなければなりません。被評価企業及びその業界市場などに関する詳細資料の収集及び分析は、合理的な変数の設定の基礎となります。変数設定が合理的かどうかは、直接評価の正確性に影響を及ぼします。資産または市場を基礎とする伝統の評価方法に比して、インカム・アプローチは理論上または実務上で更に信頼性があり、企業や事業または無形資産の価値の算定に適しています。

将来の税務調査での議論において、独立企業の原則により選択した評価方法、分析モデル及び変数の仮定の合理性は、双方の論争の焦点になると推測できます。

当事務所の考察

中国の税務調査の重点が、無形資産及び持分譲渡に関連する取引に置かれるようになってきています。また、関連者取引に対する評価の基本原則である独立企業間価格の原則は、実務においてももっと厳格に適用されるようになると思われます。このケースにより、企業価値が帳簿価値あるいはそれに近い価値では独立企業間価格の原則を満たさず、税務当局が国際的に適用されている経済分析方法及びモデルを適用したことが明らかになりました。

国家税務総局はこの大連のケースについて詳細を公表してませんが、限定的に開示された内容から判断すると、調査の対象となった企業は持分譲渡について第三者による企業価値報告書を税務当局に提出していなかったようです。一方、情報では、たとえ評価報告書を提出されていたとしても、税務当局が評価事務所が採用した方法、データに満足しなかった場合は、異なる結果となっていたとは言えないとしています。

このケースでは、税務機関は第三者の評価事務所に頼ることなく、国際的に適用されている経済分析方法を採用し、持分譲渡価値を決定しました。これにより、将来的に中国での税務調査が更に専門的に、活発になることが示されました。

しかしながら、納税者は税務当局が提示した持分譲渡価値が最も合理的なものであるかについて、モデルで使用した変数の合理性を考慮に入れた上で交渉する余地があるでしょうか。この点につき、このケースから判断することは難しいといえます。このケースは、企業の内部再編に対して大きな影響を及ぼすことになりました。その理由は、過去の多数の内部再編において、企業再編時に簿価またはそれに類似する価値を評価額としていたことが多かったためキャピタルゲインはそれほど問題となっていなかったためです。将来、このような取扱は、税務当局からの認められない可能性があり、特殊再編の場合を除き、将来の企業再編コストが大幅に増大することを示しています。

また、この数年の国家税務総局から公布された持分譲渡に関する通達に基づき、税務機関は持分譲渡に関する税務調査を強化すると思われます。このケースは、非居住者企業による中国国内での持分譲渡の問題ですが、国家税務総局のウェブサイトによると、税務機関が将来に内資企業による対外投資についても税務調査のターゲットにする可能性があります。また、注意すべきは、2010年12月に、国家税務総局は通達を公布し（国家税務総局[2010]27号、以下「27号通達」という）、個人の持分譲渡の税務上の簿価について明らかにしました。この通達において、個人により持分を譲渡する場合、その譲渡に係る簿価はその持分に対応する純資産の金額を上回ってはならないことを明確しました。このケースが27号通達の方針によりどのように影響を受けるか、さらに観察することが必要です。

アドバイス

私どもは、再編計画を有する企業が内部再編において関連する持分譲渡、またはその他資産の潜在的リスクをマネジするために採用するであろう企業価値の決定方法や経済分析方法について、主管税務機関の考察及び見解を十分検討されることを勧めます。また、持分譲渡のプランニング及び実施において、企業は適時、専門家にアドバイスを求めることにより、有効な譲渡方法を策定し、独立企業原則に合致する持分譲渡価額を計算し、税務調査でのリスクをより少なくすることが望まれます。また、第三者の評価事務所による評価報告書で譲渡価額を決定したい企業にとって、評価報告書において採用した技術的分析、評価方法の合理性について税務機関から認められるかがポイントとなります。持分譲渡について、税務当局から譲渡価額に対する質問を受けた場合、税務アドバイザーの専門意見及びテクニカルサポートを受けることは、主管税務機関との交渉において、不利な税務リスクを低減させる重要なポイントの一つと思われます。

企業は特殊再編を活用することにより、追加的な税務リスクを回避することができるか考慮する必要があります。但し、特殊再編の条件を満たすことができず、税務当局による価額修正に直面した場合、税務当局の価額修正の根拠を理解することが必要です。特に、変数の設定が合理的であるかについて、更なる合理的な根拠について税務当局と交渉することをお勧めいたします。必要な場合、専門チームの関与が交渉にて有利な役割を果たす可能性があります。

企業の持分譲渡価額が修正された場合、その持分の投資簿価が持分譲渡価額修正後の価額ステップアップ（簿価切り上げ）することができるように、企業は専門家の協力の下で税務機関と交渉することをお勧めいたします。

最後に、今回ケースは企業内部の再編に焦点をあてたものですが、納税者は非関連者取引にも留意すべきで、特にターゲット企業が内部再編を行っているような場合、異なるタイプの資産（例えば、持分と無形資産の移転）の価額の決定方法については慎重に対処する必要があることをアドバイスします。



連絡先:

▶ 华中区

沈珏文 (公司税服务)
+86 21 2228 2298
alfred.shum@cn.ey.com

夏燕 (公司税服务)
+86 21 2228 2886
audrie.xia@cn.ey.com

章卿 (企业交易税务服务)
+86 21 2228 2871
bill.zhang@cn.ey.com

Brian-Joseph Foley (TARAS)
+86 21 2228 2069
brian-joseph.foley@cn.ey.com

邓师乔 (公司税服务)
+86 21 2228 2116
carrie.tang@cn.ey.com

Chris Finnerty (国际税务咨询服务)
+86 21 2228 3005
chris-j.finnerty@cn.ey.com

史川 (公司税服务)
+86 21 2228 4306
chuan.shi@cn.ey.com

周康城 (公司税服务)
+86 21 2228 3009
derek.chow@cn.ey.com

卜新华 (人力资本服务)
+86 21 2228 3880
freeman.bu@cn.ey.com

高根强 (公司税服务)
+86 21 2228 2105
genqiang.gao@cn.ey.com

陶宗怀 (TARAS)
+86 21 2228 3268
iris.tao@cn.ey.com

吕晨 (企业交易税务服务)
+86 21 2228 2798
jesse.lv@cn.ey.com

田雯琦 (转让定价服务)
+86 21 2228 2115
jessica.tien@cn.ey.com

Luis Coronado (转让定价服务)
+86 21 2228 3366
luis.coronado@cn.ey.com

费敏 (国际税务咨询服务)
+86 21 2228 2582
min.feil@cn.ey.com

俞志扬 (人力资本服务)
+86 21 2228 2287
norman.yu@cn.ey.com

夏俊 (公司税服务)
+86 21 2228 2878
patricia.xia@cn.ey.com

Robert Smith (间接税服务)
+86 21 2228 2328
robert.smith@cn.ey.com

陈嘉华 (公司税服务)
+86 21 2228 2327
sarah-kw.chan@cn.ey.com

Titus von dem Bongart (German Desk)
+86 21 2228 2884
titus.bongart@cn.ey.com

田川利一 (国际税务咨询服务)
+86 21 2228 2118
toshikazu.tagawa@cn.ey.com

邱辉 (转让定价服务)
+86 21 2228 2941
travis.qiu@cn.ey.com

谭绮 (公司税服务)
+86 21 2228 2648
vickie.tan@cn.ey.com

唐荣基 (公司税服务)
+86 21 2228 2186
walter.tong@cn.ey.com

▶ 华北区

兰东武 (公司税服务)
+86 10 5815 3389
alan.lan@cn.ey.com

蔡伟年 (国际税务咨询服务)
+86 10 5815 3230
andrew.choy@cn.ey.com

陈明宇 (公司税服务)
+86 10 5815 3381
andy.chen@cn.ey.com

黎颂喜 (国际税务咨询服务)
+86 10 5815 2830
becky.lai@cn.ey.com

李婕 (公司税服务)
+86 10 5815 3890
catherine.li@cn.ey.com

郭达文 (企业交易税务服务)
+86 10 5815 3377
david.kuo@cn.ey.com

陈翰麟 (公司税服务)
+86 10 5815 3397
henry.chan@cn.ey.com

糜广杰 (人力资本服务)
+86 10 5815 3990
jason.mi@cn.ey.com

苏学敏 (转让定价服务)
+86 10 5815 3380
joanne.su@cn.ey.com

李展伟 (公司税服务)
+86 10 5815 3383
joseph.lee@cn.ey.com

吴红 (国际税务咨询服务)
+86 10 5815 3880
laura.wu@cn.ey.com

赵伟见 (企业交易税务服务)
+86 10 5815 3622
leo.chiu@cn.ey.com

王晨 (国际税务咨询服务)
+86 10 5815 3809
lucy-c.wang@cn.ey.com

高滨学 (转让定价服务)
+86 10 5815 2834
manabu.takahama@cn.ey.com

魏伟邦 (公司税服务)
+86 10 5815 3231
martin.ngai@cn.ey.com

闫晓光 (公司税服务)
+86 10 5815 3226
samuel.yan@cn.ey.com

项思思 (公司税服务)
+86 10 5815 2822
si-si.xiang@cn.ey.com

张伟伦 (人力资本服务)
+86 10 5815 3301
william.cheung@cn.ey.com

▶ 华南区

袁泰良 (公司税服务)
+852 2629 3355
clement.yuen@hk.ey.com

郭康妮 (国际税务咨询服务)
+852 2846 9733
connie.kwok@hk.ey.com

陈子恒 (企业交易税务服务)
+852 2629 3228
david.chan@hk.ey.com

赵大卫 (公司税服务)
+86 755 2502 8180
david.chiu@cn.ey.com

陈耀东 (公司税服务)
+86 20 2881 2738
enoch-yt.chan@cn.ey.com

许迅恺 (转让定价服务)
+86 755 2502 8287
enoch.hsu@cn.ey.com

陈双荣 (公司税服务)
+852 2629 3828
ivan.chan@hk.ey.com

许津瑜 (企业交易税务服务)
+852 2629 3836
jane.hui@hk.ey.com

钟道立 (企业交易税务服务)
+852 2629 3991
ken.chung@hk.ey.com

孙梁励常 (公司税服务)
+852 2629 3778
loretta.shuen@hk.ey.com

麦浩声 (公司税服务)
+86 755 2502 8289
ho-sing.mak@cn.ey.com

张柏宁 (转让定价服务)
+852 2846 9905
patrick.cheung@hk.ey.com

温志光 (人力资本服务)
+852 2629 3876
paul.wen@hk.ey.com

陈建荣 (公司税服务)
+86 20 2881 2878
rio.chan@cn.ey.com

彭绍龙 (人力资本服务)
+86 755 2502 8160
sam.pang@cn.ey.com

王思敏 (公司税服务)
+852 2629 3233, +86 20 2881 2822
simon-sm.wang@cn.ey.com

曾慧明 (企业交易税务服务)
+852 2849 9417
tami.tsang@hk.ey.com

アーンスト・アンド・ヤングについて

アーンスト・アンド・ヤングは、保証、税務、トランザクション、及び各種類アドバイザリーサービスの分野における、世界的なリーディングファームです。全世界で141000人のメンバーが共通の価値観と品質に対するコミットメントを通じ、一体となってサービスを提供しています。私共は、顧客、職員、及びより広い地域社会がその潜在力を発揮する助けとなることが業界他社との差別化を図るところです。

アーンスト・アンド・ヤングとは、アーンスト・アンド・ヤンググローバルリミテッドのメンバーファームにより構成された国際組織を指し、各メンバーファームはそれぞれ独立した法人組織です。アーンスト・アンド・ヤンググローバルリミテッドはイギリスにおける担保有限会社で、クライアントへのサービス提供は行っておりません。

www.ey.com。

中国におけるアーンスト・アンド・ヤングの税務サービス

中国におけるアーンスト・アンド・ヤングの930名の税務スタッフは、国内外にわたる豊かな関連専門知識や商業及び業界実務経験を有しています。私どもの税務専門スタッフは統一された手法と質の高いサービスの提供に対する変わらぬ責任意識をもって、安定的かつ準拠性を備える申告体制及び持続可能な税務戦略の構築において、貴社に協力し、貴社の目標実現のために、全力を尽くします。これはアーンスト・アンド・ヤングが業界他社との差別化を図るところです。

© 2011 Ernst & Young (China) Advisory Limited.

版权所有。

FEA no. 03000941

本配布物は、要約された情報により一般的なガイドラインを提供することのみを目的としており、より詳細な調査や専門家としての判断を代替することを目的とはしていません。安永(中国)企業咨询有限公司、及び全てのグローバルメンバー・ファームは、本配布物に含まれる情報に基づいて判断した結果として発生したあらゆる損失について、責任を負うものではありません。具体的な状況における問題については、専門家による適切なアドバイスを参照されるようお願いいたします。

本配布物は参考とされることのみを目的としており、最終決定の根拠とするものではありません。ご質問等ございましたら、china.services@cn.ey.com までご連絡ください。

www.ey.com/china